



日本の貨幣単位である「円」の由来は何ですか？



日本のお金の単位である「円」は、明治4年「新貨条例」によって決められたものです。

その由来については、いろいろな説がありますが、当時の資料がないためはつきりしていません。有力な説としては、硬貨は形が丸いから当時、中国(香港)で流通していた銀貨に「円」という単位が使われていたから等があります。



いままでにお札の肖像になったのは何人ですか？



日本のお札に初めて肖像が登場したのは、明治14(1881)年に発行された「改造紙幣壹円券」です。これ以降、平成16(2004)年11月に発行された現在のお札を含めて、次のとおり合計17人の人物が登場しています。

神功皇后/板垣退助/菅原道真/和気清麻呂/武内宿禰/藤原鎌足/聖徳太子/日本武尊(やまとたけるのみこと)/二宮尊徳/岩倉具視/高橋是清/伊藤博文/福沢諭吉/新渡戸稲造/夏目漱石/野口英世/樋口一葉。





今までに最も多くお札の肖像に登場した人物は誰ですか?



聖徳太子です。以下の7種類のお札に登場しています。

乙百円券（昭和5(1930)年発行）/い百円券（昭和19(1944)年発行）/ろ百円券（昭和20(1945)年発行）/A百円券（昭和21(1946)年発行）/B千円券（昭和25(1950)年発行）/C五千円券（昭和32(1957)年発行）/C一万円券（昭和33(1958)年発行）



昭和5年発行 100円札



昭和25年発行 1000円札



昭和32年発行 5000円札



昭和33年発行 1万円札



女性の肖像は、樋口一葉（ひぐちいちよう）が初めてですか?



日本銀行券の肖像として女性が採用されたのは、E五千円券の樋口一葉が初めてですが、女性の肖像としては、明治期の政府紙幣において神功皇后が採用されています。神功皇后は、日本の古代神話に登場し、これが日本初の肖像入りのお札になりました。また、肖像ではありませんが、D二千円券の裏面に紫式部の顔が描かれています。





貨幣の通用限度はあるのですか？一度に何枚まで使用できますか？



貨幣の通用限度については、通貨の単位及び貨幣の発行等に関する法律第7条に「貨幣は、額面価格の20倍までを限り、法貨として通用する。」と定められており、20枚を限度として使用できます。即ち、1貨種につき20枚までは貨幣により支払いがなされても、この受取りを拒否することはできないこととされています。

これは、貨幣には耐久性等があり小額取引に適していますが、多量の場合にはその保管、計算等に手数料がかかるため、一回の取引（買物等）で多量に受領すると受領者が不便をこうむり、取引の効率が損なわれる恐れがあるという理由から設けられています。



貨幣の製造原価を教えてください



貨幣の製造原価（コスト）については、国民の貨幣に対する信任を維持するためや、貨幣の偽造を助長するおそれがあると考えられることから、公表していません。



貨幣の表はどちらですか？



法律では貨幣の表面・裏面は決められていませんが、造幣局では作業上の必要性等から年銘（年号）のある側を「裏」としています。つまり「年銘がある側の反対側」が、貨幣の「表」となります。



使えなくなった貨幣はどうなるのですか？



日本銀行に戻った貨幣のうち、極端に摩耗・変形・変色したものは再使用不可能な流通不便貨として、一定量がたまと製造元の造幣局に戻され、そこで素材別に鋳潰して、再び貨幣の材料となります。



日本の貨幣を使って工作等を行いたいのですが、問題がありますか？



貨幣（硬貨）は、その目的にかかわらず、故意に損傷したり鋳つぶすことは、貨幣損傷等取締法により禁止されています。

貨幣は、国民の皆様の生活の中で取引などが円滑に行われるよう、製造されているものですので、本来の目的で使用していただくようお願い致します。

○貨幣損傷等取締法（昭和22年法律第148号）

- 1 貨幣は、これを損傷し又は鋳つぶしてはならない。
- 2 貨幣は、これを損傷し又は鋳つぶす目的で集めてはならない。
- 3 第一項又は前項の規定に違反した者は、これを一年以下の懲役又は二十万円以下の罰金に処する。

引用・参考資料は「独立行政法人造幣局ホームページ」  
[https://www.mint.go.jp/faq-list/faq\\_coin#faq13](https://www.mint.go.jp/faq-list/faq_coin#faq13)  
引用・参考資料は「国立印刷局ホームページ」  
<https://www.npb.go.jp/ja/intro/faq/index.html>  
引用・参考資料は「日本銀行ホームページ」  
<https://www.boj.or.jp/announcements/education/arekore.htm/>